読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-61

ずい筆

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ㋐ 体験　(2) ㋐ 体験　(3) ㋑ 考え
- 2　(4) 雨の日にしか見られないものも、たくさんあるんだよ。
- 3　(5) ㋑ 祖母の 家で 雨の 庭を ながめた こと

みてあげる ところ

- 「～と思う」で 終わる 最後の 文に、筆者の 考えが 書かれて います。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-62

意見文（反論と 主張）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) 自分の考えを文章に書く習慣をつけるべきだ
  (2) 書くのは時間がかかるから、話すほうがよい。
- 2　(3) ㋑ 書けば 考えを 深めたり 見直したり できる
  (4) ㋒ 反対の 意見も 認めて、自分の 考えを 強める

みてあげる ところ

- 「たしかに」で 反論を 一度 認め、「しかし」で 自分の 考えに もどす 書き方です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-63

詩

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) つながっている　(2) 一歩
- 2　(3) ㋑ これからの 自分の 未来　(4) ㋑ 遠回りや 苦労にも よさが ある
  (5) ㋑ 道を 人生に たとえて いる

みてあげる ところ

- この 詩の「道」は、作者が 歩んで きた これまでと、これからの 人生を 表して います。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-64

二つの 文章を 読み比べる

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ㋐ A　(2) ㋑ B　(3) ㋒ 両方　(4) ㋑ B
- 2　(5) 仲がよくなる
- 3　(6) ㋐ Aは 過ごし方を 一つに 決め、Bは 人に よって ちがって よいと 考える

みてあげる ところ

- Aは「次の 授業にも 集中できる」、Bは「次の 授業に 気持ちよく 向かえる こと」と、どちらも 次の 授業の ことを 考えて います。

書体: Klee One（SIL Open Font License）